

不安定な世の中で存在感を示し

魅力あるクラブ運営を

西日本区理事 古田裕和(京都トウビー)



新型コロナウイルスによる社会への影響がまだまだ続く中、今期が始まり3ヶ月が過ぎようとしています。今期、私は200人のメンバー増強を打ち出しました。この状況の中でなぜ？と思われる方も多かったのではないのでしょうか。しかし、この状況だからこそメンバー増強につながる事が考えられるのではないかと考え、目標を変えることなく突き進むことにしました。

実際、いざふたを開けてみるとオンラインを利用して、またリアルに例会場を使って多くのクラブが例会を開催していることがわかり非常に心強く感じました。

また、入会式も思いのほか多くのクラブで行われメンバー増強も順調に行われている事もわかりました。

この不安定な世の中だからこそワイズメンズクラブの存在感を社会に示すことが必要なのではないかと思います。自分が所属するワイズメンズクラブをもう一度見つめ直し、今の社会に必要とされているクラブなのか、魅力あるクラブになっているか、こういった点をすべてのメンバーで顧みることが必要だと思います。

自分が所属するワイズメンズクラブを堂々と自信を持って世の中に広めていくには、魅力あるクラブでないと絶対にできません。そして、魅力あるクラブは魅力あるメンバーがつくっていくのだと思います。通常の活動以外にも趣味の同好会をクラブ内に持ったり、経営塾を定期的に開いてそれを EMC 活動に役立てるなど行っているクラブもあります。何か自分のクラブも一歩踏み出して今までとは違う活動も取り入れませんか。そこから新しい展開が広がるかもしれません。

2022年に向けて西日本区のすべてのクラブ、メンバーが、誇りを持てるワイズメンズクラブに変えていきましょう。必ずできると私は信じています。皆さまも信じて動いてください。きっと良い結果がでるはずです。

入会おめでとう！

(今期の入会者：9月16日時点)

★ 7月 (7月：9名)

小西雄希(大阪サウス)、群家学(宝塚)、塩谷弘行(奈良)、石若義雄(京都)、宮脇雄弥(京都)、浦部悦子(熊本みなみ)、土井憲之(大阪泉北)、中面谷俊宏(大阪泉北)、倉本由香里(岩国みなみ)

★ 8月 (8月：5名)

善利知弘(彦根シャトー)、福島龍治(北京都フロンティア)、辻直紀(北京都フロンティア)、泉佳代子(北京都フロンティア)、前畑壮志(和歌山)

★ 9月 (9月16日まで：7名)

橋本唯(宝塚)、山名一平(京都トップス)、室岡大介(京都 ZERO)、大西宏明(京都 ZERO)、橋本順子(とやま)、山田登喜雄(京都めいぶる)、川口圭子(熊本みなみ)

実現した「びわこネックレス構想」

念願の「高島クラブ」誕生

2019-2020年度 びわこ部長 東 康彦

びわこ部の長年の念願である「湖西に新しいクラブ：高島クラブ」を設立することができました。

ワイズ起こし運動委員長の松岡ワイズをリーダーとして、200 推進チーム、長浜クラブが中心になり、びわこ部のメンバー全員で取り組んだ結果と言えます。

それに加えびわこ部から輩出の戸所西日本区理事の強い思いも新クラブ誕生に大きな弾みと力となりました。

「湖西に新しいクラブを」の夢は、「びわこネックレス構想」として京滋部の代に生まれました。その後、京都部と



びわこ部に分かれ、びわこ部代々の部長が諦めることなく大事に引き継いできました。

その当時は、大津クラブがあり大津からの流れ、長浜からの流れで、もっと簡単に新クラブが誕生できると思っていましたが 20 数年もかかりました。



▲2月29日 設立総会に参加された皆さん（奥琵琶湖マキノグランドパークホテルで）



▲5月23日 認証状伝達式のあと記念撮影する皆さん

具体的なムーブメントは、長浜クラブの移動例会に始まり地元の人々を例会に出席していただくことからでした。そして1クラブだけでなく「びわこ部ワイズ起こし運動」松岡リーダーによるびわこ部全体で新クラブを作ろう！という呼びかけにより今まで成しえなかった形が出来上がってきました。

高島クラブの栗本新会長は、長浜クラブに入会されワイズメンズクラブをよく理解されたうえで、湖西地区でのメンバーの知人、友人をお誘いしていただき、各クラブからの紹介、大阪と草津クラブからの転入もありクラブとしての形が出来上がりました。

ミニ集会や地域フォーラムを開催し、各種団体の方々と話し合う機会を何度もつくり地道に進めてきました。しかし、時は世界規模の新型コロナウイルス感染拡大で計画通りに進みませんでした。



▲挨拶する栗本高島クラブ会長

規模を最小限にし、感染予防をしたうえでクラブ誕生のイベントを行うことにしました。

長年、諦めず夢や目標を持ち続けるということがどんな

に大変なことか、でも持ち続けることがいかに大切なことだと思います。そして、それを行動に移す勇気、努力が必要だとも。

新型コロナウイルスの感染拡大はいつ終息するのか未知の状況下、「高島クラブ」の船出はとても厳しいものになっています。びわこ部はもとより西日本区全体から温かいご支援をお願い申し上げます。

IHQニュース

（2020年9月発行「国際会長ニュース第3号」より転載）

<会員増強 100 日間キャンペーンに参加しましょう>

チャレンジ 22 の一環として、クラブや区が 9 月 1 日から 12 月 9 日までの「第 2 回会員増強 100 日間 キャンペーン」に参加することをお願いいたします。

昨年は、キャンペーンを通じて、1,600 名の新規会員獲得に成功しました。今年は、3,000 人を目指しています。

このキャンペーンは、私たちが一丸となって広報活動に取り組む機会であると同時に、近くにいる友人や遠くにいる友人たちと繋がる機会でもあります。

2 年後に私たちの運動は、100 周年を迎えますが、それまでに 100 か国で 5 万人の会員数に到達することを目標としています。目標を達成するためには、24,000 人の新会員をクラブに入会させ、30 カ国での活動を開始する必要があります。

これは、すべてのクラブ会員が、自分のクラブ（または世界中のクラブ）に入会してくれる新会員を 1 名見つけることで、キャンペーンに協力していただくことによって初めて達成することができます。

また、すべてのクラブが自分の地域社会または世界中のどこにでも新クラブをひとつスポンサーするよう要請されています。

クラブ会員は、このキャンペーン期間中に、配偶者、子供、または孫にクラブ会員になるよう奨励することを検討してください。その他の新規会員候補者メンバーの中には、YMCA や私たちのミッションと関りのある他の NGO も含まれます。

「2022 年に向けて」(Towards 22) の目標を達成することは、私たちの運動にとって歴史的な成果となるでしょう。これは、すべてのクラブ会員の参加があれば可能なことです。

このキャンペーンを支援するために、国際議会は、すべての配偶者が会員になる場合および 26 歳から 35 歳までの若者が会員になる場合の国際会費を減額しました。この特別割引は、2022-2023 年度の上半期まで有効です。ご質問がある場合は、区理事か、ihq@ysmen.org までご連絡ください。今、ともに行動いたしましょう！

ワイズ将来構想特別委員会と九州部実働チームが協議会を開催しました

ワイズ将来構想特別委員会副委員長：岩本 悟（熊本にし）

2020年9月10日20時から約2時間 表記の会をZoomによって開催した。

参加者は九州部からは、上村眞智子九州部新生ワイズ起こし運動委員会委員長、松永英明九州部長、森律子次期九州部長、中西賢一九州部 EMC 事業主査、中堀清哲国際・交流事業主任、前田香代子直前国際・交流事業主任、小田哲也元九州部長、岩本守弘（熊本ネクサス）の8名。

西日本区からは、森田恵三委員長、大野勉次期アジア地域会長、金子敏郎（広島）、岩本悟副委員長の4名総数12名であった。

協議としては、冒頭 森田委員長から15分程度①将来構想委員会の設立から現在に至る活動内容について

②本日の開催趣旨と、本日に期待する事や九州部の現況を把握した上で如何に今後に繋げるかについてのお話であった。

次に大野次期アジア・地域会長から10分程度、国際とアジア地域の現況とワイズ100年に向けて国際協会の取り組みについて画面を共有しながら説明された。

また100周年に向けた取り組みの中で来年は台湾で、2022年はハワイで100周年を開催されるそうである。

さて本題では、上村委員長と松永部長に部の現況と今後の抱負について語って頂いた。

- ① 7月1日の半年報で、252名と昨年比32名も減少したので、何とか元に戻すよう活動したい。
- ② 2年前から4エリアに新クラブ設立で動いてきたが、最近の動向として新設したクラブも活動が弱いし、スポンサークラブも弱っているのので、現在のクラブをどう活性化させて、メンバーの満足度を高める活動をしていくかと、クラブの充実度 UP を図る点に力を注ぎたいとの抱負を語られた。

他の参加者全員からも、自分のクラブの活動状況や部について発言があった。その中で Zoom 例会で県外・他クラブからも参加者がある。

更には県外の人に ZOOM による例会卓話の依頼もで

きて、広いエリア交流ができるのは効果大きい。コロナで例会場が無くなり困惑している。

参加者が発言しやすい例会。

例会を楽しむ方法を追求したい

等の意見や提案があった。

また今後のワイズ起こし運動へのビジョン・計画・目数等について、上村委員長から部のメンバー増減には、部長のリーダーシップの影響も非常に大きいので松永部長との連携をしっかりとって行きたい。

また、各クラブの定例会等に、Zoom 参加しての交流と、各クラブの現況把握を通して活性化に繋げる。

入会後 会暦の浅いメンバーの退会が多いので、フォローを含めてメンバーの満足度 UP 作戦を図って行きたい。

最後に森田委員長から、直前・現・次期とトロイカ体制を充実させてほしいとの意見もあった。

終了後の感想として、非常にいい会であったし、今後の継続して協議会を開催したいとの上村委員長の意見があった。更には区の将来構想委員会メンバーの方に九州部の実情を把握して頂いたのも今後の飛躍に繋げるきっかけになるので



▲Zoomを使って開催された九州部の実働チーム協議会

はないかとも意見も聞かれた。

副委員長の立場としては、出来るだけ早く他の部もこのような協議会を開催されるよう強く希望します。

編集後記

「新生ワイズ越こしニュース」を第3号まで編集された大野勉ワイズが国際議員に就任され、急遽 森田委員長より後任に指名された森本榮三（大阪高槻）でございます。

このニュース発行の趣旨をよく理解し、時機を得た編集に取組みたいと思います。多くの皆様から原稿を頂きたく思います。原稿をご依頼した際は快くお引き受け下さいますようお願いいたします。

E.M

ワイズの奉仕活動が紹介されました

ワイズ将来構想特別委員会の金子委員が作成した情報紙です。皆様も新聞、テレビを通してクラブの活動を広報して下さい。

知らせよう、Y'sのちから 増やそう、奉仕の仲間!!

私たちの活動をどんどん紹介していきましょう!

新聞記事、テレビのニュースで!!



熊本日日新聞 2020年5月24日掲載



中国新聞 2020年5月19日掲載

左の写真は熊本日日新聞に熊本ワイズメンズクラブが熊本 YMCA に困窮世帯へ支援金を送った記事。この記事により、熊本ワイズメンズクラブ・熊本YMCAの双方の活動が紹介され、それによって双方の存在が一般社会に広く認知されたと思われる。

一方、右は広島中国新聞に広島 YMCA が「留学生に米のプレゼント」したことが掲載され

た記事。前日は RCC (広島のテレビ局) でもニュースとしても報道された。

広島クラブにおいては、このニュースの2週間前に留学生支援として30万円をYMCAに託した。これは報道ニュースとしていないが取り上げられていたら、熊本と同じように一般社会にYMCAとY's Men's Clubの両方を認知させる材料になったと思われる。

◆ワイズの奉仕活動を報道媒体でアピール

◆ワイズの社会的評価を高め、仲間を増やそう!

ワイズ100周年
輝く歴史を未来まで!!



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION 1

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST

企画・制作/金子(広島クラブ)

1997年 西日本区発足時からの会員数推移表です

会員数推移説明と増強へのお願い

1997年7月西日本区発足時の会員数は1952人でしたが、19年後の2016年7月の期首現在では1494人と458人の減少（－23.5%）となっていました。

この大きな減少傾向をワイズの将来的危機と捉えて、2016年7月にワイズ将来構想特別委員会が設置され、2022年のワイズ国際100周年・西日本区25周年に向かって会員の皆様と共に新生ワイズ起こし運動として会員増強活動を継続しています。

しかし、4年後の本年7月期首現在においても、会員数は1411人と、なお83人も4年間で減少している状況にあります。（発足時から541人の減少・－27.7%）

会員増強は、申すまでもなく会員一人ひとりの運動への理解と熱意ある努力あってこそ達成できることであります。残す2年間へのご協力を切にお願いする次第であります。

なお、各部クラブの会員推移表をご希望の場合は森田委員長までお問い合わせください。

ワイズ将来構想特別委員会委員長 森田恵三

西日本区会員数推移表															
期首「西日本区現勢」会員数による 連絡主事を含み特別メネットは除外															
スタート	中部			びわこ部			京都部			阪和部			中西部		
	クラブ数	会員	平均人数 増減	クラブ数	会員	平均人数 増減	クラブ数	会員	平均人数 増減	クラブ数	会員	平均人数 増減	クラブ数	会員	平均人数 増減
1997	12	223	18.6	6	180	30.0	15	473	31.5	10	202	20.2	12	284	23.7
7.1															
98	12	214		6	168		16	488		10	186		12	266	
99	12	217		6	161		16	472		10	184		12	254	
0	11	201		6	150		16	461		10	182		11	240	
1	11	191		7	184		16	467		10	196		11	241	
2	11	168		7	193		16	437		10	190		11	219	
3	11	153		7	171		16	445		10	179		11	208	
4	11	148		7	160		17	449		10	169		11	201	
5	11	141		7	155		18	455		10	163		11	193	
6	9	126		7	149		18	456		10	159		11	189	
7	9	132		7	152		18	443		10	157		11	177	
8	9	132		7	156		17	458		10	163		11	183	
9	9	128		7	159		17	448		10	163		11	174	
10	9	127		7	159		17	433		10	150		11	172	
11	9	130		7	157		18	473		9	146		11	166	
12	9	128		7	147		18	494		9	139		9	144	
13	9	126		7	139		18	491		8	131		9	142	
14	9	111		7	131		18	492		8	129		9	139	
15	8	95	11.9	6	116	19.3	18	505	28.1	8	136	17.0	9	135	15.0
増減	-4	-128	-16	0	-64	-15	3	32	+13	-2	-66	+7	-3	-149	-10
16	8	97	12.1	6	108	18.0	18	481	26.7	8	133	16.6	9	137	15.2
増減	-4	-126	+2	0	-72	-8	3	8.0	-24	-2	-69	-3	-3	-147	+2
17	8	93	11.6	6	103	17.2	19	511	26.9	8	130	16.3	9	129	14.3
増減	-4	-130	-4	0	-79	-5	9	38	+30	-2	-72	-3	-3	-155	-8
18	8	89	11.1	6	102	17	18	499	26.2	8	122	15.3	8	116	14.5
増減	-4	-134	-4	0	-78	-1	3	26	-12	-2	-80	-8	-4	-168	-13
19	7	92	13.1	6	99	16.5	18	496	27.5	7	107	15.3	8	114	14.3
増減	-5	131	3	0	-81	-3	3	23	-3	-3	-95	-15	-4	-170	-2
20	7	89	12.7	7	105	15	18	513	28.5	7	103	14.7	7	105	15
増減	-5	134	-3	-4	-75	6	3	40	17	-3	-99	-4	-5	-179	-9

	西部			六甲部			瀬戸山陰部			西中国部			九州部			西日本区計			
	クラブ 数	会員	平均 人数	クラブ 数	会員	平均 人数	クラブ数	会員	平均 人数	クラブ 数	会員	平均人 数	クラブ 数	会員	平均人 数	クラブ 数	会員	平均 人数	15人 未満 のクラ ブ
スタート			増減			増減			増減			増減			増減			増減	
1997	17	378	22.2										9	212	23.6	81	1952	24.1	16
7.1																			
98	19	395											10	231		85	1948	22.9	
99	19	369											10	235		85	1892	22.3	
0	19	365											10	225		84	1824	21.7	
1	19	358	18.4										10	224		84	1861	22.2	
2				8	152	19.0	6	110	18.3	5	82	16.4	11	247		85	1798	21.2	
3				8	143		6	105		5	74		12	267		86	1745	20.3	
4				8	142		6	102		5	73		13	275		88	1719	19.5	
5				8	144		6	104		5	70		13	261		89	1686	18.9	
6				8	150		6	106		5	54		13	262		87	1661	19.1	
7				8	153		6	101		5	56		13	259		87	1630	18.7	
8				8	157		6	90		5	47		14	286		89	1672	19.2	
9				8	148		6	87		6	82		16	325		89	1714	19.3	
10				8	142		5	81		6	72		16	295		89	1631	18.3	
11				8	143		5	86		7	89		15	288		89	1676	18.8	
12				8	152		5	83		7	88		15	259		87	1634	18.8	
13				8	145		5	84		7	92		15	254		86	1604	18.7	
14				8	142		5	76		6	77		16	280		86	1577	18.3	
15				8	135	16.9	5	67	13.4	6	74	12.3	15	271	18.1	83	1530	18.4	37
増減				0	-17	-7	-1	-43	-9	1	-8.0	-3	6	59	-9	2	-422	-47	
16				8	131	16.3	5	64	12.8	6	74	12.3	15	269	17.9	83	1494	18.0	38
増減				0	-21	-4	-1	-46	-3	1	-8.0	0	6	57	-2	2	-458	-36	
17				8	129	16.1	5	62	12.4	6	80	13.3	16	299	18.7	85	1536	18.1	37
増減				0	-23	-2	-1	-48	-2	1	-2.0	+6	1	87	+30	4	-416	+42	
18				8	132	16.5	5	54	10.8	5	64	12.8	16	286	17.9	82	1464	18.9	32
増減				0	-20	-3	-1	-56	-8	0	-18	-16	1	74	-13	1	-488	-72	
19				8	130	16.3	4	49	12.3	5	68	13.6	17	284	16.7	80	1439	18	30
増減				0	-22	-2	-2	-61	-5	0	-14	4	1	72	-2	-1	-513	-25	
20				8	132	16.5	4	47	11.8	5	65	13	17	252	14.8	80	1411	17.6	39
増減				0	-20	2	-2	-63	-2	0	-17	-3	1	40	-32	-1	-541	-28	
																入会者数 96			
																退会者数 124			
																差引 -28			